

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和7年11月4日（火） 10：01～10：07

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：高 市 早 苗 内閣総理大臣
林 芳 正 国務大臣（総務大臣）
平 口 洋 国務大臣（法務大臣）
茂 木 敏 充 国務大臣（外務大臣）
片 山 さつき 国務大臣（財務大臣、内閣府特命担当大臣）
松 本 洋 平 国務大臣（文部科学大臣）
上 野 賢一郎 国務大臣（厚生労働大臣）
鈴 木 憲 和 国務大臣（農林水産大臣）
赤 澤 亮 正 国務大臣（経済産業大臣、内閣府特命担当大臣）
金 子 恭 之 国務大臣（国土交通大臣）
石 原 宏 高 国務大臣（環境大臣、内閣府特命担当大臣）
小 泉 進次郎 国務大臣（防衛大臣）
木 原 稔 国務大臣（内閣官房長官）
松 本 尚 国務大臣（デジタル大臣、内閣府特命担当大臣）
牧 野 たかお 国務大臣（復興大臣）
あかま 二 郎 国務大臣（国家公安委員会委員長、内閣府特命担当大臣）
黄川田 仁 志 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
城 内 実 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
小野田 紀 美 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
陪席者：尾 崎 正 直 内閣官房副長官
佐 藤 啓 内閣官房副長官
露 木 康 浩 内閣官房副長官
岩 尾 信 行 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 2件

○国会提出案件 2件

○人事 1件

いずれも、案件表のとおり、決定となった。

議事内容：

○木原国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、佐藤副長官から御説明申し上げます。

○佐藤内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「日本成長戦略本部の設置」について、御決定をお願いいたします。本件につきましては、後程、城内大臣から御発言があります。

次に、信・解任状に認証を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、「キルギス国」、「ブルガリア国」及び「コモロ国」駐箚特命全権大使の異動に伴い、交付すべき信任状及び解任状であります。

次に、質問主意書に対する答弁書2件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、人事案件について、申し上げます。竹野忠夫外105名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

○木原国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、城内大臣。

○城内国務大臣：日本成長戦略本部は、総理が所信表明演説において述べられたように、リスクや社会課題に対し、先手を打った官民連携の戦略的投資を促進し、世界共通の課題解決に資する製品、サービス及びインフラを提供することにより、更なる我が国経済の成長を実現するため、本日、内閣に設置するものです。この閣議終了後に、第1回本部を開催した上で、総理を議長、官房長官と担当大臣である私を副議長とし、関係大臣及び有識者によって構成する「日本成長戦略会議」を、同本部の下に設置することを決定する予定です。日本成長戦略は、高市内閣の最重要政策課題の1つです。「危機管理投資」・「成長投資」による強い経済の実現、分野横断的課題への対応に向けた検討に着手し、日本成長戦略を始動させてまいります。関係閣僚の御理解と御協力をお願いいたします。

○木原国務大臣：次に、私から、「外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚会議の開催について」の一部改正について、申し上げます。外国人の受入れ・秩序ある共生に係る施策の司令塔として、「外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚会議の開催について」を一部改正し、題名を「外国人の受入れ・秩序ある共生社会実現に関する関係閣僚会議の開催について」に改めるほか、私を議長とし、外国人との秩序ある共生社会推進担当大臣と法務大臣を副議長とするなどの改正を行うことといたしますので、御了解をお願いいたします。

○木原国務大臣：これをもって、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもって、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件 $\left(\begin{array}{c} \text{令和7年} \\ 11月4日 \end{array} \right)$ (火)

◎ 一 般 案 件

- 資 料 ○ 日 本 成 長 戦 略 本 部 の 設 置 に つ い て (決 定)
 あ り (内 閣 官 房)
 資 料 ☆ キ ル ギ ス 国 駐 筭 特 命 全 権 大 使 平 野 隆 一 外 2 名 に 交
 な し 付 す べ き 信 任 状 及 び 前 任 特 命 全 権 大 使 合 田 秀 樹 外
 2 名 の 解 任 状 に つ き 認 証 を 仰 ぐ こ と に つ い て
 (決 定) (外 務 省)

◎ 国 会 提 出 案 件

- 資 料 ○ { 1. 衆 議 院 議 員 高 井 崇 志 (れ 新) 提 出 ス ル ガ 銀 行
 あ り の 不 正 融 資 問 題 に 関 す る 懲 戒 処 分 行 員 情 報 及
 び 報 告 徴 求 命 令 後 の 実 効 性 等 に 関 す る 質 問 に
 対 す る 答 弁 書 に つ い て (決 定) (金 融 庁)
 1. 衆 議 院 議 員 吉 田 は る み (立 憲) 提 出 令 和 7 年
 度 よ り 開 始 し た 高 等 教 育 修 学 支 援 新 制 度 (多
 子 世 帯 の 学 生 等 に 対 す る 大 学 等 の 授 業 料 ・ 入
 学 金 の 無 償 化 等) に 関 す る 質 問 に 対 す る 答 弁
 書 に つ い て (決 定) (文 部 科 学 省)

◎ 人 事

- 資 料 ☆ 名 古 屋 大 学 名 誉 教 授 竹 野 忠 夫 外 1 0 5 名 の 叙 位 又
 あ り は 叙 勲 に つ い て (決 定)

[○ 署 名 あ り ☆ 署 名 な し]